救命救急 AED 体験学習

令和4年2月9日(水)

6年生の総合的な学習の時間では防災マップを作ったり、防犯教室で地域の安全について考えたりすることで身近な安全や命について学習を深めてきました。人が倒れた時、市民も救命に関わることで救われる命があります。大人の人を呼びに行ったり、AED を持ってきたり、小学生でもできることがあります。中学校の保健の授業でも学習をしますが、胸骨圧迫や AED の役割について学び、養護教諭の指導のもと実際に救命救急の体験学習を行いました。児童は最初緊張していた様子でしたが、一人一人真剣に学習に取り組んでいました。自分の命を大切にするだけではなく、人のためにできることを行動に移せる人に育って欲しいと願っています。

